

平成25年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：産業支援課
 担当名：技術支援担当
 内線：3777

(単位：千円)

| 番号 | 事業名 | | | 会計 | 款 | 項 | 目 | 説明事業 | |
|---|--------------|------|--|---|-----|------|---------------------------|----------|-------------|
| B16 | 次世代自動車産業支援事業 | | | 一般会計 | 商工費 | 商工業費 | 商工振興費 | 次世代産業支援費 | |
| 事業期間 | 平成23年度～ | 根拠法令 | | | | 戦略項目 | 07 世界水準の中小企業 | | |
| | | | | | | 分野施策 | 030102 新たな成長を導く次世代ビジネスの振興 | | |
| <p>1 事業の概要</p> <p>自動車はガソリンエンジン車からハイブリッド車や電気自動車などの次世代自動車へと大きな転換時期にある。県内中小企業が、この大きな産業の変化に対応し、次世代自動車産業への転換、参入ができるよう支援する。</p> <p>(1)(財)埼玉県産業振興公社人件費 5,230千円</p> | | | | <p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア 次世代自動車産業支援事業 33,030千円 次世代自動車支援センター埼玉において民間出身のアドバイザーを中心に技術開発から販路開拓まで一貫して支援する。</p> <p>イ (財)埼玉県産業振興公社人件費 35,601千円 次世代自動車支援センター埼玉を運営するための(財)埼玉県産業振興公社人件費。</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 技術開発支援</p> <p>(ア) 新技術・新商品研究開発を支援し、国内外大手自動車部品メーカー等への受注提案を促進する。 (イ) 次世代自動車技術に関する研究会を運営し、県内中小企業の知見向上と研究開発を支援する。</p> <p>イ 販路開拓支援</p> <p>新技術・新商品が国内外大手自動車部品メーカー等に採択されるよう個別商談や展示会、商談会を開催して支援する。</p> <p>ウ 情報提供</p> <p>技術セミナーの開催、分解研究後の部品展示などを通して情報提供を行う。</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>次世代自動車への転換、参入を目指す中小企業を支援することにより、新技術・新産業が創出され、本県産業の活性化を図ることができる。</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況</p> <p>自動車関連産業で豊富な経験を有する人材をアドバイザーとして配置。</p> <p>(5) 補正予算の概要</p> <p>(1)(財)埼玉県産業振興公社人件費：公社職員の給与の特例減額及び退職手当制度の改正に伴う減額。</p> | | | | | |
| <p>2 事業主体及び負担区分</p> <p>(県10/10) 事業者0</p> | | | | | | | | | |
| <p>3 地方財政措置の状況</p> <p>なし</p> | | | | | | | | | |
| <p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員</p> <p>9,500千円×0.3人=2,850千円</p> | | | | | | | | | |
| | | | | 財 源 内 訳 | | | | | |
| 予算額 | | | | | | | | 一般財源 | 補正後の 予算額 |
| 決定額 | 5,230 | | | | | | | 5,230 | 63,401 |
| 現計額 | 68,631 | | | | | | | 68,631 | |